

ニュースレターくもと News Letter Kumamoto

夏
Summer
2011
vol. 90

■ Publisher : Kumamoto International Foundation
4-8 Hanabata-cho, Kumamoto City, 860-0806, Japan
Tel : 096-359-2121 e-mail : pj-info@kumamoto-if.or.jp
URL : http://www.kumamoto-if.or.jp/

■ 発行 : (財)熊本市国際交流振興事業団
〒860-0806 熊本市花畑町 4-8
Tel : 096-359-2121
e-mail : pj-info@kumamoto-if.or.jp
URL : http://www.kumamoto-if.or.jp/



CONTENTS

フェアトレード・シティ誕生、祝・熊本市! ……………1・2・3P	世界を知る ……………6P
ちょっといわせてはいよ ……………4P	未来のために ……………7P
ちょっといわせてはいよⅡ ……………5P	ちょっと日本語 ……………8P

フェアトレード・シティ誕生、祝・熊本市!

～ MAKE TRADE FAIR!を目指して ～

2011年6月4日、熊本市は、アジア初・世界で1000番目となる「フェアトレード・シティ」の認定を受けました。当日は、国際交流会館で、一般社団法人フェアトレードタウン・ジャパン(FTTJ: Fair Trade Town, Japan)の渡辺龍也代表理事より、幸山政史熊本市長と明石祥子フェアトレード推進委員会代表へ当該証書が手渡されました。

FTTJは、フェアトレード・ラベル*やWFTO**傘下のフェアトレードに限らず、多様なフェアトレードの普及・啓発を通して、途上国における貧困削減や環境保護だけでなく、日本国内の地域社会の活性化や自律的な発展にも寄与する「フェアトレード・タウン運動」を推進する組織です。今回の特集では、渡辺代表理事に、フェアトレード、そして、フェアトレード・シティについてお話を伺いました。

Q.フェアトレードとはどのような運動でしょうか?

発展途上国の疎外されがちな零細な生産者が作った産品を公正な価格で購入することで、彼らが貧困から抜け出し、自立した生活ができるよう支援する運動です。それは、地球上で生を受けたすべての人が、置かれた環境に係わらず基本的人権が保障され、自分らしい生活を送ることができるようになることを目指しています。

フェアトレードは、一方的に何かをしてあげるといふ国際協力活動ではなく、途上国の生産者が自ら産品を生産・販売し、それらを公正な価格で購入するという双方向の関係で成り立っています。依存関係を絶ち、自立と自律を促し、そして支援する側・される側の関係ではなく、対等なパートナー関係を世界中に発展させていく国際協力活動です。

さらに、今ある国際貿易の枠組みそのものをフェアにしていくこともフェアトレードの大きな目的です。(非)関税障壁・人材交流など実際に起きている課題について考察し、企業や政府に対して様々な働きかけをしていくことも、その重要な役割になります。

Q.フェアトレード運動は、ビジネス、それとも、国際貢献?

「フェアトレード」という言葉自体が物語っているように、「フェア」=「公正な」社会を作る、市民運動で「社会正義」を達成すると同時に、「トレード」=「貿易(ビジネス)」として成り立たせるということで、ビジネスと国際貢献がお互い対立する概念ではなく、両立しています。

フェアトレードを推進している団体・個人間でも考え方には違いがありますが、それぞれに間違いではありません。それは、「フェア」という社会正義と、「トレード」というビジネスのバランスをどう取るかによって出てくるもので、どの団体や個人の考え方こそが正しいというものではないと思います。団体や個人によっては、国際貢献を重視し、利益は生み出さないけど、途上国の生産者の手作り産品を購入し続けている場合もあるでしょう。フェアトレードは、ビジネス的、企業的な活動から、国際貢献を最重視した社会的、チャリティー的な活動まで幅がありますが、それぞれに「公正」「社会正義」という基盤の基に、取引として持続的・継続的なものである必要があります。



渡辺FTTJ代表理事